

令和4年度

学校評価報告書

◆4年間の中期重点目標（令和4～令和7年度）と今年度の重点目標（太字ゴシック）

- (1) 人間としての在り方生き方の軸をつくる
 - ①**キャリア在り方生き方教育の推進**
 - ②生徒会活動の充実
 - ③あいさつ活動の推進
- (2) 学ぶ意欲を育て「生きる力」を伸ばす
 - ④確かな学力の育成
 - ⑤豊かな心の育成
 - ⑥健やかな心身の育成
 - ⑦**かわさき GIGA スクール構想の推進**
- (3) 一人一人の教育的ニーズに対応する
 - ⑧支援教育の推進
 - ⑨**かわさき共生*共育プログラムの実施と活用**
 - ⑩いじめ・不登校の未然防止と早期対応
- (4) 良好な教育環境を整備する
 - ⑪防災教育・安全教育の推進
 - ⑫快適な教育環境の整備
 - ⑬部活動の安定的な運営
- (5) 学校の教育力を強化する
 - ⑭**教職員研修の充実**
 - ⑮**学校評価を生かした教育活動の推進**
 - ⑯適正な校務の遂行と公務員倫理の確立
 - ⑰体罰や不適切な指導の根絶
- (6) 家庭・地域と連携する
 - ⑱教育相談の充実と家庭、地域との連絡・連携の徹底
 - ⑲基本的な生活習慣の確立
 - ⑳情報発信の充実

◆研究協力校として

- (1) 教育課程研究協力校〔川崎市教育委員会〕
令和元年度より研究推進校として取り組んできた総合的な学習の時間における「キャリア在り方生き方教育」について、川崎市教育委員会の教育課程研究会第1回授業研究会協力をし、授業を公開し実践報告を行う。
- (2) 教育課程実践検証協力校〔国立教育政策研究所教育課程研究センター〕
令和元年度より研究推進校として取り組んできた総合的な学習の時間における「キャリア在り方生き方教育」について、文部科学省初等中等教育局教科調査官に協力をする。

令和5年3月

川崎市立南生田中学校

学校評価の目的

教育活動の改善・充実を図ります

Plan (計画)

重点目標の
設定

Do (実践)

教育活動の
実践

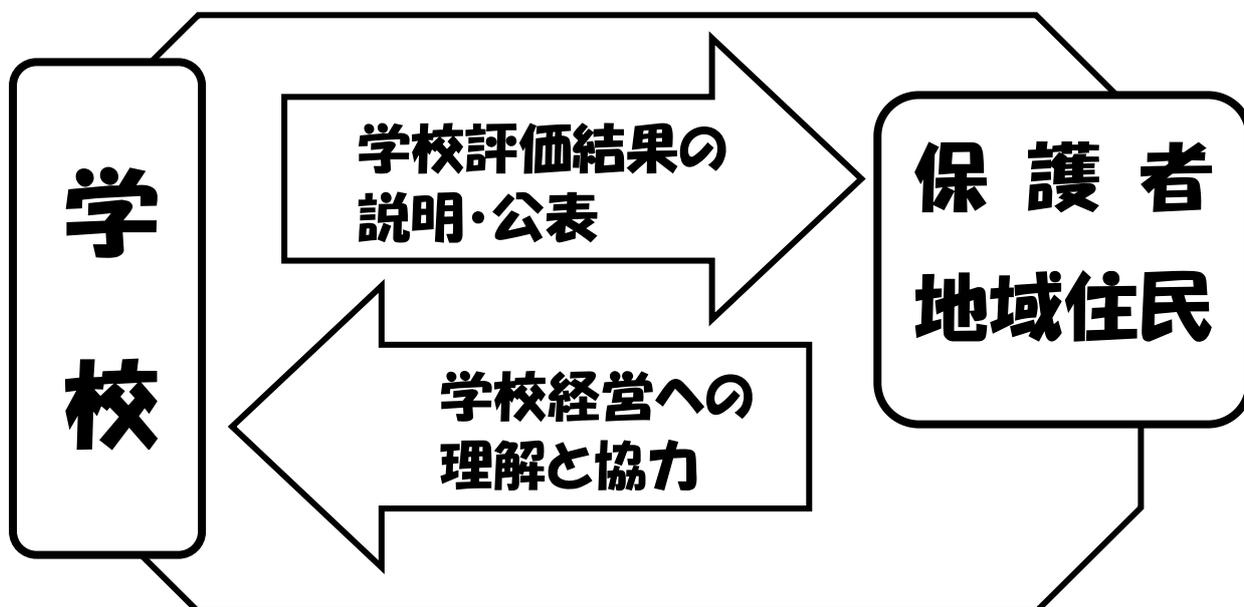
Check (評価)

達成状況の
評価・検証

Action (改善)

教育活動の
改善・充実

信頼される開かれた学校づくりを推進します



学校評価の種類

自己評価

教職員が重点目標の達成状況について評価し（10点満点）、成果や課題等を整理することにより、次年度に向けての改善の方向性等を検討します。

学校関係者評価

学校教育推進会議が教職員の自己評価結果に基づき、その適切さについて検証します。

評価計画

自己評価

Plan

経営計画と重点目標の設定（3月）

- 学校説明会の開催
- HPによる公表

評価計画・項目の設定（4月）

Do

教育活動の展開（4～3月）

- 学習や行事、日常的な取組
- 学年会・分掌部会等の定期的な開催

- 学校・学年・学級だより等の継続的な発行
- HPの更新
- 授業参観・懇談会の開催
- ふれあい広場の実施

Check

生徒・保護者アンケートの実施と分析・まとめ（1月）

自己評価の実施（1月）

- 全教職員による評価
- 評価結果のまとめ
- 課題の整理と改善策の検討

学校評価報告書の作成（2月）

評価結果の公表（3月）

- 保護者への配付
- HPによる公表
- 市教委への提出（3月）

Action

年度末のまとめ（3月）

- 評価結果に基づく教育活動の見直しと改善
- 次年度の計画と目標の設定

学校関係者評価

学校運営協議会による評価

- 地域代表 保護者代表
- 生徒代表 教職員代表

第1回学校運営協議会（5月）

- 学校からの経営計画、重点項目・実践計画等についての説明

第2・3回学校教育推進会議

（10・1月）

授業や行事の参観

教職員、生徒、保護者、地域からの意見聴取

第4回学校教育推進会議（3月）

- 自己評価に基づく評価

(1) 人間としての在り方生き方の軸をつくる

重点目標	①キャリア在り方生き方教育の推進 ②生徒会活動の充実 ③あいさつ活動の推進																									
自己評価	評 価 の 観 点	評 価																								
	①キャリア在り方生き方教育の推進を行っている	7.8																								
	②生徒会活動の充実を図っている	8.3																								
	③あいさつがしっかりできる生徒の育成に努めている	8.0																								
生徒アンケート	<table border="1" style="margin-top: 10px;"> <caption>生徒アンケート結果</caption> <thead> <tr> <th>質問</th> <th>十分達成</th> <th>おおむね達成</th> <th>やや不十分</th> <th>不十分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① あなたはキャリア学習に前向きに取り組んでいますか。</td> <td>42%</td> <td>51%</td> <td>5%</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>② あなたは生徒が主体となる行事や委員会活動に進んで取り組んでいますか。</td> <td>50%</td> <td>33%</td> <td>13%</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>③ あなたは進んであいさつができますか。</td> <td>49%</td> <td>42%</td> <td>7%</td> <td>2%</td> </tr> </tbody> </table>		質問	十分達成	おおむね達成	やや不十分	不十分	① あなたはキャリア学習に前向きに取り組んでいますか。	42%	51%	5%	2%	② あなたは生徒が主体となる行事や委員会活動に進んで取り組んでいますか。	50%	33%	13%	4%	③ あなたは進んであいさつができますか。	49%	42%	7%	2%				
	質問	十分達成	おおむね達成	やや不十分	不十分																					
	① あなたはキャリア学習に前向きに取り組んでいますか。	42%	51%	5%	2%																					
	② あなたは生徒が主体となる行事や委員会活動に進んで取り組んでいますか。	50%	33%	13%	4%																					
③ あなたは進んであいさつができますか。	49%	42%	7%	2%																						
保護者アンケート	<table border="1" style="margin-top: 10px;"> <caption>保護者アンケート結果</caption> <thead> <tr> <th>質問</th> <th>十分達成</th> <th>おおむね達成</th> <th>やや不十分</th> <th>不十分</th> <th>わからない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① お子さんはキャリア学習に前向きに取り組んでいますか。</td> <td>24%</td> <td>51%</td> <td>5%</td> <td>4%</td> <td>16%</td> </tr> <tr> <td>② お子さんは生徒が主体となる行事や委員会活動に進んで取り組んでいますか。</td> <td>48%</td> <td>35%</td> <td>9%</td> <td>6%</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>③ お子さんは進んであいさつができますか。</td> <td>44%</td> <td>40%</td> <td>10%</td> <td>1%</td> <td>5%</td> </tr> </tbody> </table>		質問	十分達成	おおむね達成	やや不十分	不十分	わからない	① お子さんはキャリア学習に前向きに取り組んでいますか。	24%	51%	5%	4%	16%	② お子さんは生徒が主体となる行事や委員会活動に進んで取り組んでいますか。	48%	35%	9%	6%	2%	③ お子さんは進んであいさつができますか。	44%	40%	10%	1%	5%
	質問	十分達成	おおむね達成	やや不十分	不十分	わからない																				
	① お子さんはキャリア学習に前向きに取り組んでいますか。	24%	51%	5%	4%	16%																				
	② お子さんは生徒が主体となる行事や委員会活動に進んで取り組んでいますか。	48%	35%	9%	6%	2%																				
③ お子さんは進んであいさつができますか。	44%	40%	10%	1%	5%																					

〔成果と課題〕

②の「生徒会活動の充実を図っている」の肯定的回答が7ポイント上がった。これは、生徒会本部を中心として生徒一人一人が主体的に取り組む活動が展開されたことがあげられる。特に2年ぶりに行われた「ふれあい広場」は、夏休み前から生徒会本部を中心に生徒が集まり企画を練り、PTA、OB ひばり会、同窓会のご協力のもと実現することができた。特に、リーダーを中心にSDGsをテーマとして行った演劇・保健委員会の発表から、全校生徒や地域、保護者の方々に課題を投げかけ、主体的な行動として呼びかけることができた。②については教職員の自己評価では前年度よりも0.8ポイント上昇している。コロナ禍でも少しずつ生徒の活動が戻ってきているのを実感しているものと思われる。

生徒アンケート及び保護者アンケートでは、③「進んであいさつができるか」の肯定的回答が、前年度より生徒2ポイント上昇、保護者は2ポイント下がった。しかし来校者から「挨拶ができる生徒ですね」と評価をいただく場面がいくつもあり、それを生徒へ発信したことも生徒の意識を高めることにはつながったと考える。今後もよりよいあいさつの実現に向け取り組んでいきたい。また、他の項目では前年度との優位差が見られなかった。

(2) 学ぶ意欲を育て「生きる力」を伸ばす

重点目標	④確かな学力の育成 ⑤豊かな心の育成 ⑥健やかな心身の育成 ⑦ICT教育の推進																														
自己評価	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 80%;">評価の観点</th> <th style="width: 20%;">評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>④確かな学力の育成が図れるよう授業を工夫している</td> <td>8.3</td> </tr> <tr> <td>⑤豊かな心の育成が図れる指導に努めている</td> <td>8.1</td> </tr> <tr> <td>⑥健やかな心身の育成が図れる指導に努めている</td> <td>8.1</td> </tr> <tr> <td>⑦ICTの活用を積極的に行っている</td> <td>7.2</td> </tr> </tbody> </table>	評価の観点	評価	④確かな学力の育成が図れるよう授業を工夫している	8.3	⑤豊かな心の育成が図れる指導に努めている	8.1	⑥健やかな心身の育成が図れる指導に努めている	8.1	⑦ICTの活用を積極的に行っている	7.2																				
評価の観点	評価																														
④確かな学力の育成が図れるよう授業を工夫している	8.3																														
⑤豊かな心の育成が図れる指導に努めている	8.1																														
⑥健やかな心身の育成が図れる指導に努めている	8.1																														
⑦ICTの活用を積極的に行っている	7.2																														
生徒アンケート	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>十分達成</th> <th>おおむね達成</th> <th>やや不十分</th> <th>不十分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>④ あなたには基礎・基本の学力がついてきていますか。</td> <td>43%</td> <td>44%</td> <td>9%</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>⑤ あなたには優しさや思いやりの心が育っていますか。</td> <td>49%</td> <td>46%</td> <td>5%</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>⑥ あなたには自分自身の健康に留意して生活する力がついてきていますか。</td> <td>45%</td> <td>41%</td> <td>12%</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>⑦ あなたにはICTを活用する力がついてきていますか。</td> <td>39%</td> <td>49%</td> <td>9%</td> <td>4%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	十分達成	おおむね達成	やや不十分	不十分	④ あなたには基礎・基本の学力がついてきていますか。	43%	44%	9%	3%	⑤ あなたには優しさや思いやりの心が育っていますか。	49%	46%	5%	1%	⑥ あなたには自分自身の健康に留意して生活する力がついてきていますか。	45%	41%	12%	2%	⑦ あなたにはICTを活用する力がついてきていますか。	39%	49%	9%	4%					
項目	十分達成	おおむね達成	やや不十分	不十分																											
④ あなたには基礎・基本の学力がついてきていますか。	43%	44%	9%	3%																											
⑤ あなたには優しさや思いやりの心が育っていますか。	49%	46%	5%	1%																											
⑥ あなたには自分自身の健康に留意して生活する力がついてきていますか。	45%	41%	12%	2%																											
⑦ あなたにはICTを活用する力がついてきていますか。	39%	49%	9%	4%																											
保護者アンケート	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>十分達成</th> <th>おおむね達成</th> <th>やや不十分</th> <th>不十分</th> <th>わからない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>④ お子さんに基礎・基本の学力がついてきていますか。</td> <td>29%</td> <td>48%</td> <td>13%</td> <td>4%</td> <td>6%</td> </tr> <tr> <td>⑤ お子さんに優しさや思いやりの心が育っていますか。</td> <td>55%</td> <td>43%</td> <td>2%</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>⑥ お子さんに自分自身の健康に留意して生活する力がついてきていますか。</td> <td>32%</td> <td>48%</td> <td>15%</td> <td>3%</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>⑦ お子さんにICTを活用する力がついてきていますか。</td> <td>32%</td> <td>52%</td> <td>4%</td> <td>1%</td> <td>11%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	十分達成	おおむね達成	やや不十分	不十分	わからない	④ お子さんに基礎・基本の学力がついてきていますか。	29%	48%	13%	4%	6%	⑤ お子さんに優しさや思いやりの心が育っていますか。	55%	43%	2%	0%	0%	⑥ お子さんに自分自身の健康に留意して生活する力がついてきていますか。	32%	48%	15%	3%	2%	⑦ お子さんにICTを活用する力がついてきていますか。	32%	52%	4%	1%	11%
項目	十分達成	おおむね達成	やや不十分	不十分	わからない																										
④ お子さんに基礎・基本の学力がついてきていますか。	29%	48%	13%	4%	6%																										
⑤ お子さんに優しさや思いやりの心が育っていますか。	55%	43%	2%	0%	0%																										
⑥ お子さんに自分自身の健康に留意して生活する力がついてきていますか。	32%	48%	15%	3%	2%																										
⑦ お子さんにICTを活用する力がついてきていますか。	32%	52%	4%	1%	11%																										
<p>〔成果と課題〕</p> <p>教職員の自己評価では大きな変化は見られないが、⑤・⑥について0.3、0.4ポイント下がっている。コロナ禍における授業の工夫やICT活用を行うにあたり、成果よりも課題を捉える傾向があると思われる。</p> <p>④確かな学力の育成では、きめ細やかな授業づくりと指導と評価の充実を目指し、基礎的・基本的な知識技能の確実な習得を図るとともに、思考力、判断力、表現力等の育成を目指して授業を行った。また、昼休みのオープン教室（学習活動）の常時開催を続けたり、学習相談室での個別対応や取り出し指導を推進したりし、個に応じたきめ細やかな指導を行うことができた。</p> <p>生徒アンケートでは大きな変化は見られないが、保護者アンケートでは、⑦の肯定的回答が11ポイントあがった。GIGAスクール構想もステップ2に入り、端末の持ち帰りも増えたことから、我が子が端末学習を目にする機会が増えたものとする。次年度のステップ3に向けてICT活用の力をつけていきたい。</p>																															

(3) 一人一人の教育的ニーズに対応する

重点目標	⑧支援教育の推進 ⑨かわさき共生*共育プログラムの実施と活用 ⑩いじめ・不登校の未然防止と早期対応																								
自己評価	<table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">評価の観点</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">⑧支援教育の推進に努めている</td> <td>8.0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">⑨かわさき共生*共育プログラムの実施と活用に努めている</td> <td>7.3</td> </tr> <tr> <td colspan="2">⑩いじめ・不登校の未然防止と早期対応に努めている</td> <td>7.8</td> </tr> </tbody> </table>	評価の観点		評価	⑧支援教育の推進に努めている		8.0	⑨かわさき共生*共育プログラムの実施と活用に努めている		7.3	⑩いじめ・不登校の未然防止と早期対応に努めている		7.8												
評価の観点		評価																							
⑧支援教育の推進に努めている		8.0																							
⑨かわさき共生*共育プログラムの実施と活用に努めている		7.3																							
⑩いじめ・不登校の未然防止と早期対応に努めている		7.8																							
生徒アンケート	<table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>十分達成</th> <th>おおむね達成</th> <th>やや不十分</th> <th>不十分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>⑧ 本校が学びを支援する学習相談室やオープン教室を設けていることを知っていますか。</td> <td>73%</td> <td>18%</td> <td>4%</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>⑨ 本校がアンケートやQUを実施し生徒理解に努めていることを知っていますか。</td> <td>51%</td> <td>33%</td> <td>10%</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>⑩ 本校がいじめや不登校の未然防止に努めていることを知っていますか。</td> <td>32%</td> <td>36%</td> <td>20%</td> <td>12%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	十分達成	おおむね達成	やや不十分	不十分	⑧ 本校が学びを支援する学習相談室やオープン教室を設けていることを知っていますか。	73%	18%	4%	5%	⑨ 本校がアンケートやQUを実施し生徒理解に努めていることを知っていますか。	51%	33%	10%	5%	⑩ 本校がいじめや不登校の未然防止に努めていることを知っていますか。	32%	36%	20%	12%				
項目	十分達成	おおむね達成	やや不十分	不十分																					
⑧ 本校が学びを支援する学習相談室やオープン教室を設けていることを知っていますか。	73%	18%	4%	5%																					
⑨ 本校がアンケートやQUを実施し生徒理解に努めていることを知っていますか。	51%	33%	10%	5%																					
⑩ 本校がいじめや不登校の未然防止に努めていることを知っていますか。	32%	36%	20%	12%																					
保護者アンケート	<table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>十分達成</th> <th>おおむね達成</th> <th>やや不十分</th> <th>不十分</th> <th>わからない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>⑧ 本校が学びを支援する学習相談室やオープン教室を設けていることを知っていますか。</td> <td>32%</td> <td>29%</td> <td>10%</td> <td>18%</td> <td>11%</td> </tr> <tr> <td>⑨ 本校がアンケートやQUを実施し生徒理解に努めていることを知っていますか。</td> <td>23%</td> <td>33%</td> <td>17%</td> <td>10%</td> <td>16%</td> </tr> <tr> <td>⑩ 本校がいじめや不登校の未然防止に努めていることを知っていますか。</td> <td>16%</td> <td>37%</td> <td>17%</td> <td>8%</td> <td>22%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	十分達成	おおむね達成	やや不十分	不十分	わからない	⑧ 本校が学びを支援する学習相談室やオープン教室を設けていることを知っていますか。	32%	29%	10%	18%	11%	⑨ 本校がアンケートやQUを実施し生徒理解に努めていることを知っていますか。	23%	33%	17%	10%	16%	⑩ 本校がいじめや不登校の未然防止に努めていることを知っていますか。	16%	37%	17%	8%	22%
項目	十分達成	おおむね達成	やや不十分	不十分	わからない																				
⑧ 本校が学びを支援する学習相談室やオープン教室を設けていることを知っていますか。	32%	29%	10%	18%	11%																				
⑨ 本校がアンケートやQUを実施し生徒理解に努めていることを知っていますか。	23%	33%	17%	10%	16%																				
⑩ 本校がいじめや不登校の未然防止に努めていることを知っていますか。	16%	37%	17%	8%	22%																				

〔成果と課題〕

支援教育の推進においては、支援教育コーディネーターを核とした校内支援体制を構築し取り組んだ。校内組織を整え、支援のニーズに対応できる体制を推進した。特に昼休みにおけるオープン教室の開館、不登校生徒への家庭訪問や電話連絡の取組等、支援を必要とする生徒に対する学習支援の取組に力を注いだ。

教職員による自己評価では、⑩「いじめ・不登校の未然防止と早期対応に努めている」の肯定的回答が0.3ポイント下がっているが、生徒アンケートでは肯定回答率が11ポイント上がっている。教職員は、担任を中心に学年・学校全体の取り組む課題として重くとらえ、学校外の機関とも連携を図り取り組むことに重要性を感じていることと捉えることができる。

今後ともいじめはどこでもいつでも起こりうる問題であると捉え、いじめられている生徒の救済を第一にし、取り組んでいきたい。かわさき共生*共育プログラムの実施と活用についても、昨年度と比較して生徒、保護者とも8ポイントの上昇が見られる。これについても、校内で実施と活用の意義や在り方について研修・検討を行い、さらに改善を図っていきたい。

(4) 良好な教育環境を整備する

重点目標	①防災教育・安全教育の推進 ②快適な教育環境の整備 ③部活動の安定的な運営	
	評 価 の 観 点	
	自己評価	①防災教育・安全教育の推進に努めている ②快適な教育環境の整備を進めている ③部活動の適正な運営に努めている
		8.1 7.7 8.0
生徒アンケート		
	<p>■ 十分達成 ■ おおむね達成 ■ やや不十分 ■ 不十分</p>	
保護者アンケート		
	<p>■ 十分達成 ■ おおむね達成 ■ やや不十分 ■ 不十分 ■ わからない</p>	

〔成果と課題〕

②の快適な教育環境の整備については、生徒は日常の中で清掃活動や美化活動を行うことを通して好ましい環境を作る活動を行っている。今年度はコロナ感染症を鑑み、小中連携事業として行っている保護者や地域の方と行う地域清掃活動は行えなかったが、来年度は実施していきたい。コロナ前のもとの生活に戻りつつある中、小中、地域との連携を大切にしていきたい。

教職員の自己評価では、③「部活動の適正な運営に努めている」の肯定的回答が0.6ポイント上昇している。保護者アンケートでは7ポイントの上昇が見られる。部活動の適正な運営については、教育委員会より示された「川崎市立中学校の部活動に係る方針」に則り、本校における活動方針を示し、運用を行っているところであるが、今年度は生徒の活躍について、PTA、OB ひばり会、同窓会のご協力をいただき、横断幕を設置した。コロナ禍においても出来ることを懸命に取り組んでいる生徒の姿を、地域にも発信していくことも大切なこととしてとらえ、その中で教職員も保護者も徐々に活動が活発になっていると感じていると思われる。

(5) 学校の教育力を強化する

重点目標	⑭教職員研修の充実 ⑮学校評価を生かした教育活動の推進 ⑯適正な校務の遂行と公務員倫理の確立 ⑰体罰や不適切な指導の根絶																															
自己評価	評価の観点	評価																														
	⑭研修に取り組み資質の向上に努めている	8.3																														
	⑮学校評価を生かした教育活動の推進を図っている	7.4																														
	⑯適正な校務の遂行と公務員倫理の確立に努めている	9.3																														
	⑰体罰や不適切な指導の根絶に努めている	9.3																														
生徒アンケート	<table border="1"> <caption>生徒アンケート結果</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>十分達成</th> <th>おおむね達成</th> <th>やや不十分</th> <th>不十分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>⑭ 本校は師弟同行の精神のもと、生徒と先生が力を合わせて教育に取り組んでいますか。</td> <td>47%</td> <td>43%</td> <td>6%</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>⑮ 本校はアンケート等を行い、教育活動の改善に努めていますか。</td> <td>51%</td> <td>38%</td> <td>9%</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>⑯ 本校は先生としての適正な姿勢を保つようにつとめていますか。</td> <td>48%</td> <td>39%</td> <td>8%</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>⑰ 本校は体罰や不適切な指導の根絶が図られていましたか。</td> <td>43%</td> <td>22%</td> <td>8%</td> <td>27%</td> </tr> </tbody> </table>		項目	十分達成	おおむね達成	やや不十分	不十分	⑭ 本校は師弟同行の精神のもと、生徒と先生が力を合わせて教育に取り組んでいますか。	47%	43%	6%	4%	⑮ 本校はアンケート等を行い、教育活動の改善に努めていますか。	51%	38%	9%	3%	⑯ 本校は先生としての適正な姿勢を保つようにつとめていますか。	48%	39%	8%	4%	⑰ 本校は体罰や不適切な指導の根絶が図られていましたか。	43%	22%	8%	27%					
項目	十分達成	おおむね達成	やや不十分	不十分																												
⑭ 本校は師弟同行の精神のもと、生徒と先生が力を合わせて教育に取り組んでいますか。	47%	43%	6%	4%																												
⑮ 本校はアンケート等を行い、教育活動の改善に努めていますか。	51%	38%	9%	3%																												
⑯ 本校は先生としての適正な姿勢を保つようにつとめていますか。	48%	39%	8%	4%																												
⑰ 本校は体罰や不適切な指導の根絶が図られていましたか。	43%	22%	8%	27%																												
保護者アンケート	<table border="1"> <caption>保護者アンケート結果</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>十分達成</th> <th>おおむね達成</th> <th>やや不十分</th> <th>不十分</th> <th>わからない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>⑭ 本校は師弟同行の精神のもと、学校を上げて研究・研修を行いましたか。</td> <td>24%</td> <td>41%</td> <td>5%</td> <td>1%</td> <td>29%</td> </tr> <tr> <td>⑮ 本校はアンケートや学校運営協議会を実施し学校評価を行い教育活動を進めていましたか。</td> <td>26%</td> <td>40%</td> <td>6%</td> <td>2%</td> <td>26%</td> </tr> <tr> <td>⑯ 本校では適正な公務の遂行と公務員倫理の確立が図られていましたか。</td> <td>25%</td> <td>40%</td> <td>8%</td> <td>1%</td> <td>26%</td> </tr> <tr> <td>⑰ 本校では体罰や不適切な指導の根絶が図られていましたか。</td> <td>34%</td> <td>39%</td> <td>8%</td> <td>3%</td> <td>16%</td> </tr> </tbody> </table>		項目	十分達成	おおむね達成	やや不十分	不十分	わからない	⑭ 本校は師弟同行の精神のもと、学校を上げて研究・研修を行いましたか。	24%	41%	5%	1%	29%	⑮ 本校はアンケートや学校運営協議会を実施し学校評価を行い教育活動を進めていましたか。	26%	40%	6%	2%	26%	⑯ 本校では適正な公務の遂行と公務員倫理の確立が図られていましたか。	25%	40%	8%	1%	26%	⑰ 本校では体罰や不適切な指導の根絶が図られていましたか。	34%	39%	8%	3%	16%
項目	十分達成	おおむね達成	やや不十分	不十分	わからない																											
⑭ 本校は師弟同行の精神のもと、学校を上げて研究・研修を行いましたか。	24%	41%	5%	1%	29%																											
⑮ 本校はアンケートや学校運営協議会を実施し学校評価を行い教育活動を進めていましたか。	26%	40%	6%	2%	26%																											
⑯ 本校では適正な公務の遂行と公務員倫理の確立が図られていましたか。	25%	40%	8%	1%	26%																											
⑰ 本校では体罰や不適切な指導の根絶が図られていましたか。	34%	39%	8%	3%	16%																											

〔成果と課題〕

教職員の研修の充実については、年間を通して、授業研究、指導・評価研修、生徒指導研修、人権尊重研修、体罰防止研修、服務規律研修等に取り組んでいる。

学校評価を生かした教育活動の推進については、学校経営方針や今年度の重点目標について認識をする場面をさまざま設けてきたが、数値として成果があったとは言えない。これらのことを教職員が理解することで、地域の公立中学校として取り組んでいかなければならないことが明らかになると考えるので、改善に向けて取り組んでいきたい。

適正な校務の遂行と公務員倫理の確立について、生徒アンケートでは変わらず、保護者アンケートでは2ポイント上がった。⑰については保護者アンケートでは7ポイント上昇したが、体罰や不適切な指導の根絶については、厳守していかなければならないものである。他のアンケート項目の肯定的数字からはまだまだ遠く、理解されるよう、校内における研修や、日々の中で教職員が互いによりよい姿を求め、研鑽していくよう努めていきたい。

(6) 家庭・地域と連携する

重点目標	⑱教育相談の充実と家庭、地域との連絡・連携の徹底 ⑲基本的な生活習慣の確立 ⑳情報発信の充実																									
自己評価	評価の観点	評価																								
	⑱教育相談の充実と家庭、地域との連絡・連携に努めている	8.6																								
	⑲生徒の基本的な生活習慣の確立に努めている	8.3																								
	⑳情報発信の充実を図っている	8.2																								
生徒アンケート	<table border="1"> <caption>生徒アンケート結果</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>十分達成</th> <th>おおむね達成</th> <th>やや不十分</th> <th>不十分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>⑱ 保護者は三者面談や授業参観、行事参観、PTA活動等に出席していますか。</td> <td>50%</td> <td>37%</td> <td>8%</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>⑲ あなたは基本的な生活習慣が身に付いていますか。</td> <td>52%</td> <td>36%</td> <td>7%</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>⑳ 保護者は学校からの便りやプリントを見えていますか。</td> <td>63%</td> <td>27%</td> <td>4%</td> <td>5%</td> </tr> </tbody> </table>		項目	十分達成	おおむね達成	やや不十分	不十分	⑱ 保護者は三者面談や授業参観、行事参観、PTA活動等に出席していますか。	50%	37%	8%	5%	⑲ あなたは基本的な生活習慣が身に付いていますか。	52%	36%	7%	4%	⑳ 保護者は学校からの便りやプリントを見えていますか。	63%	27%	4%	5%				
項目	十分達成	おおむね達成	やや不十分	不十分																						
⑱ 保護者は三者面談や授業参観、行事参観、PTA活動等に出席していますか。	50%	37%	8%	5%																						
⑲ あなたは基本的な生活習慣が身に付いていますか。	52%	36%	7%	4%																						
⑳ 保護者は学校からの便りやプリントを見えていますか。	63%	27%	4%	5%																						
保護者アンケート	<table border="1"> <caption>保護者アンケート結果</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>十分達成</th> <th>おおむね達成</th> <th>やや不十分</th> <th>不十分</th> <th>わからない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>⑱ 三者面談や授業参観、行事参観、PTA活動等に出席していますか。</td> <td>42%</td> <td>51%</td> <td>5%</td> <td>1%</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>⑲ お子さんは基本的な生活習慣が身に付いていますか。</td> <td>49%</td> <td>36%</td> <td>11%</td> <td>3%</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>⑳ 学校からの便りやプリントを見えていますか。</td> <td>65%</td> <td>28%</td> <td>6%</td> <td>0%</td> <td>1%</td> </tr> </tbody> </table>		項目	十分達成	おおむね達成	やや不十分	不十分	わからない	⑱ 三者面談や授業参観、行事参観、PTA活動等に出席していますか。	42%	51%	5%	1%	1%	⑲ お子さんは基本的な生活習慣が身に付いていますか。	49%	36%	11%	3%	1%	⑳ 学校からの便りやプリントを見えていますか。	65%	28%	6%	0%	1%
項目	十分達成	おおむね達成	やや不十分	不十分	わからない																					
⑱ 三者面談や授業参観、行事参観、PTA活動等に出席していますか。	42%	51%	5%	1%	1%																					
⑲ お子さんは基本的な生活習慣が身に付いていますか。	49%	36%	11%	3%	1%																					
⑳ 学校からの便りやプリントを見えていますか。	65%	28%	6%	0%	1%																					
〔成果と課題〕 <p>教育相談の充実と家庭、地域との連絡・連携の徹底については、三者面談、教育相談月間（年2回）を年間計画に位置づけ取り組んでいる。さらに、必要に応じて二者面談や三者面談を実施し、課題に対しては早期の対応に努めている。また、コロナ禍ではあるが、地域との情報交換ができるようPTA運営委員会や学校運営協議会、地域教育会議、町会との連携を図っている。特に「ふれあい広場」の取組においては、PTA、OBひばり会、地域の方からの協力をいただき、活動を行うことができている。学校運営において、これらの連携は欠かせないところであり、今後においても地域の学校として取り組んでいきたい。</p> <p>生徒の基本的な生活習慣の確立については、各家庭において温かく適切な家庭教育が図られているものと考えている。生徒が落ちついた学校生活ができているのは、家庭の教育力が大きいと感じている。</p> <p>情報発信の充実について、学校便り、学年便り、学級便りや各行事等の案内を発行し、保護者や地域に学校の取り組みを発信している。また、学校ホームページは生徒の安全を確保するため、生徒名の記載行わないようしており、定期的に更新するように努めた。</p> <p>⑳「学校からの便りやプリントを見えていますか」については、保護者アンケートでは5ポイント上がっている。これはミマモルメ等で情報の発信が更に活発になってきたことがうかがえる。</p>																										

(7) 全体総括

〔学校関係者評価〕

○学校の自己評価は概ね適切である。生徒や保護者のアンケート結果とも大きな違いがあるところではなく、信頼性があると考えられる。また、教職員の自己評価や生徒アンケート・保護者アンケートは、前年度の結果と概ね同じ傾向と分析することができる。

○「人間としての在り方生き方の軸をつくる」については、昨年度までの研究の成果を生かし教育課程研究協力校として、継続した取り組みを行うことで、キャリア在り方生き方教育の推進や、生徒が主体的な活動ができる力をつけていく取組の推進が、一定の効果を得られたと考える。

○「学ぶ意欲を育て『生きる力』を伸ばす」については、教職員の自己評価は前年度と比較し向上していることが読み取れるが、生徒アンケートや保護者アンケートは前年度と差異がみられるとはいえない。ICT教育の充実が時代が求めるところであり、川崎市GIGAスクール構想もステップ3に移行する中、教員が十分に活用できるようさらに力をつけ、生徒がGIGA 端末を活用した学習活動が展開できることになるように望みたい。

○「一人一人の教育的ニーズに対応する」については、学習相談室の活用やオープン教室の昼休みの実施など、取組に効果がみられる。支援教育を推進することや、いじめ・不登校の未然防止と早期対応にしっかりと取り組むことで、生徒が安心して通える学校づくりに引き続き取り組んでほしい。

○「良好な教育環境を整備する」については、小学校と中学が協力して保護者、地域とともに取り組んでいくことを目指している。コロナ禍において希薄になりがちな地域との関係を様々な形での発信と地域の方々の協力を得ながら今後とも取り組んでいきたい。部活動の適正な運営については、部活動方針に従って適正に実施していくことはもちろんのこと、その徹底に努めることが求められているところであるが、地域・民間への移行が図られる中、生徒の中にはより充実した活動を求める者もいる。在籍中の生徒には今がすべてであり、より充実した活動ができるよう、保護者や地域と協力してできることをしていきたい。

○「学校の教育力を強化する」については、継続して研修を充実させていくことを行い、信頼される教職員の姿があるより良い学校にしていくことを期待したい。

○「家庭・地域と連携する」については、協力をいとわない保護者や地域協力者が多くある地域であり、継続して連携していきたい。

〔まとめ〕

教職員による自己評価と生徒や保護者のアンケートの結果からいくつかの課題を見いだすことができたと同時に、多くの項目に成果があったと考える。

次年度においては、川崎市立中学校として「かわさき教育プラン」を基盤とし、また、本校が掲げた4年間の中期重点目標の達成に向けた取組と今回の学校評価の結果等を踏まえ、特に次の4つに重点をおいて教育活動を推進する。

- (1) 人間としての在り方生き方の軸をつくる
 - ②生徒会活動の充実
- (2) 学ぶ意欲を育て「生きる力」を伸ばす
 - ⑦かわさきGIGAスクール構想の推進
- (3) 一人一人の教育的ニーズに対応する
 - ⑨かわさき共生*共育プログラムの実施と活用
- (5) 学校の教育力を強化する
 - ⑭教職員研修の実施